

2025年3月26日
株式会社日立製作所
International Centre for Industrial Transformation Ltd.

日立が製造部門の DX 加速に向け、新たなデジタル成熟度の評価手法を導入

INCIT が提供する「SIRI」の導入により、幅広い業界データを活用したベンチマークが可能に

株式会社日立製作所(以下、日立)と International Centre for Industrial Transformation(以下、INCIT) は本日、日立がグローバルに展開する製造部門のデジタルトランスフォーメーション(DX)を加速するために、INCIT が提供する評価手法「SIRI」(Smart Industry Readiness Index：スマートインダストリー準備指数)と分析プラットフォーム「XIRI-Analytics」を導入することを発表しました。

日立は、次期中期経営計画において、デジタルをコアとした「真の One Hitachi」を実現し、社会イノベーション事業をさらに成長させることをめざしています。この持続的な成長を実現するには、IT・OT・プロダクトすべてを併せ持つ強みを活かし、日立ならではの価値創出をグローバルで加速することが不可欠です。そうした中、プロダクトを扱う事業部門においては、設計から製造まで国内外の最適な場所で行う生産体制を築いていく必要があり、グローバルの製造ノウハウとデジタル技術を組み合わせたモノづくりの強化が重要です。日立はこれまで、開発・製造・保守までのバリューチェーン全体の最適化や工場のスマート化などの取り組みを進めており、2020 年には世界の先進工場「Lighthouse^{*1}」に国内企業として初めて選出されました。

この度導入する INCIT の「SIRI」は、製造事業者のデジタル成熟度を評価する手法であり、独立した非政府系機関が提供するものとしては世界初の手法です。また分析プラットフォーム「XIRI-Analytics」はグローバルで 67 か国、12 業種、57 サブセグメントで活用されており、事業規模や業界によらず、製造事業者の DX への取り組みをサポートするように設計されています。「XIRI-Analytics」を活用することで、関係者はより多くの情報に裏付けられた意思決定が可能となり、製造の DX やサステナビリティ、および ESG 評価の向上に向けた取り組みを加速することができます。

これまで日立は、工場担当者の深い知見をベースとする独自の手法により、製造部門のデジタル化や設計力などの進捗評価を行ってきました。今後は、日立のノウハウと「SIRI」や「XIRI Analytics」を組み合わせることで、INCIT の幅広い業界データを活用した客観的なベンチマークが可能となり、グローバルでの自社のポジションや、Industry4.0 にむけた DX の優先課題を把握することができます。日立のモノづくりやデジタルの知見と INCIT の分析力を組み合わせ、製造部門の変革を一層加速することで、グローバルでの競争力を向上し、日立の社会イノベーション事業のさらなる成長をめざします。

* 1 世界経済フォーラム(WEF)が、Industry 4.0 をリードする先進的な工場を指定する取り組み。日本ではこれまで 3 工場が認定されており、日立では 2020 年に大みか事業所が選出。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客様の DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギー・鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティビティインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客様や社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客様との協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点では連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■INCITについて

シンガポールに本社を置く International Centre for Industrial Transformation (INCIT) は、世界中の製造業の変革を先導するために設立された、独立した非政府系機関です。INCIT は、イノベーションを推進する信頼できるパートナーとして、世界中で参照されるフレームワーク、ツール、コンセプト、プログラムを活用して、製造事業者のインダストリー4.0 に向けた取り組みを支援し、スマートで持続可能な製造業の発展を可能にします。

お問い合わせ先：contact@incit.org

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立製作所 グローバルブランドコミュニケーション本部 コーポレート広報部 [担当：湯徳]

〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号

電話：070-7536-6103

以上